

先端ニーズの未来を見据え
最新の情報でグローバルな
パートナーシップを構築します

2011年3月期 決算説明資料



株式会社トーメンデバイス

2011年4月25日

本資料に掲載されている株式会社トーメンデバイスの業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実の要因によっては、大きく変化する可能性があります。従って、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますようお願い申し上げます。

1. 2011年3月期決算概要

2. 今期業績見通し

3. 業績推移

過去最高の業績(売上、利益)を達成

売上高	189,693百万円(前年同期比 36.6%増)
経常利益	4,726百万円(前年同期比 62.4%増)
当期純利益	2,790百万円(前年同期比 61.9%増)

1. エコカー減税及びエコポイント制度により、車及び家電の需要が拡大
2. 液晶テレビ用パネル販売が本格化
3. 液晶テレビバックライト用LEDが拡大
4. スマートフォン向けにメモリー半導体を供給開始
5. 物流、在庫調整機能を十分に活かし、物流の確保と安定供給を行う

2011年3月期決算概要

(単位:百万円)	2011年3月期		2010年3月期	
	実績	前年同期比 増減率(%)	実績	前年同期比 増減率(%)
売上高	189,693	36.6	138,909	2.6
売上総利益	5,989	30.8	4,578	4.2
営業利益	4,037	46.2	2,760	10.8
経常利益	4,726	62.4	2,910	18.9
当期純利益	2,790	61.9	1,724	29.6
1株当たり当期純利益(円)	410.28	—	253.46	—
総資産	51,143	—	61,684	—
純資産	19,526	—	17,006	—
自己資本比率(%)	38.2	—	27.6	—
1株当たり純資産(円)	2,870.73	—	2,500.22	—

連結損益計算書(概要)

(単位:百万円、%)	'11/3期	'10/3期	増減額	増減率(%)	主な増減要因
売上高	189,693	138,909	50,783	36.6	PC、サーバー、液晶TV向けが好調 液晶TV向けLCDの本格的販売
売上総利益	5,989	4,578	1,411	30.8	売上高増加による利益増
営業利益	4,037	2,760	1,276	46.2	売上高増加による利益増
経常利益	4,726	2,910	1,816	62.4	為替差益
当期純利益	2,790	1,724	1,066	61.9	

2011年3月期 四半期別業績推移

(単位:百万円)	第1四半期 (' 10/4~6)	第2四半期 (' 10/6~9)	第3四半期 (' 10/10~12)	第4四半期 (' 11/1~3)
売上高	52,302	49,209	46,770	41,412
営業利益	1,490	1,176	809	560
経常利益	1,743	1,388	1,026	568
当期純利益	1,020	815	602	351

連結貸借対照表(概要)

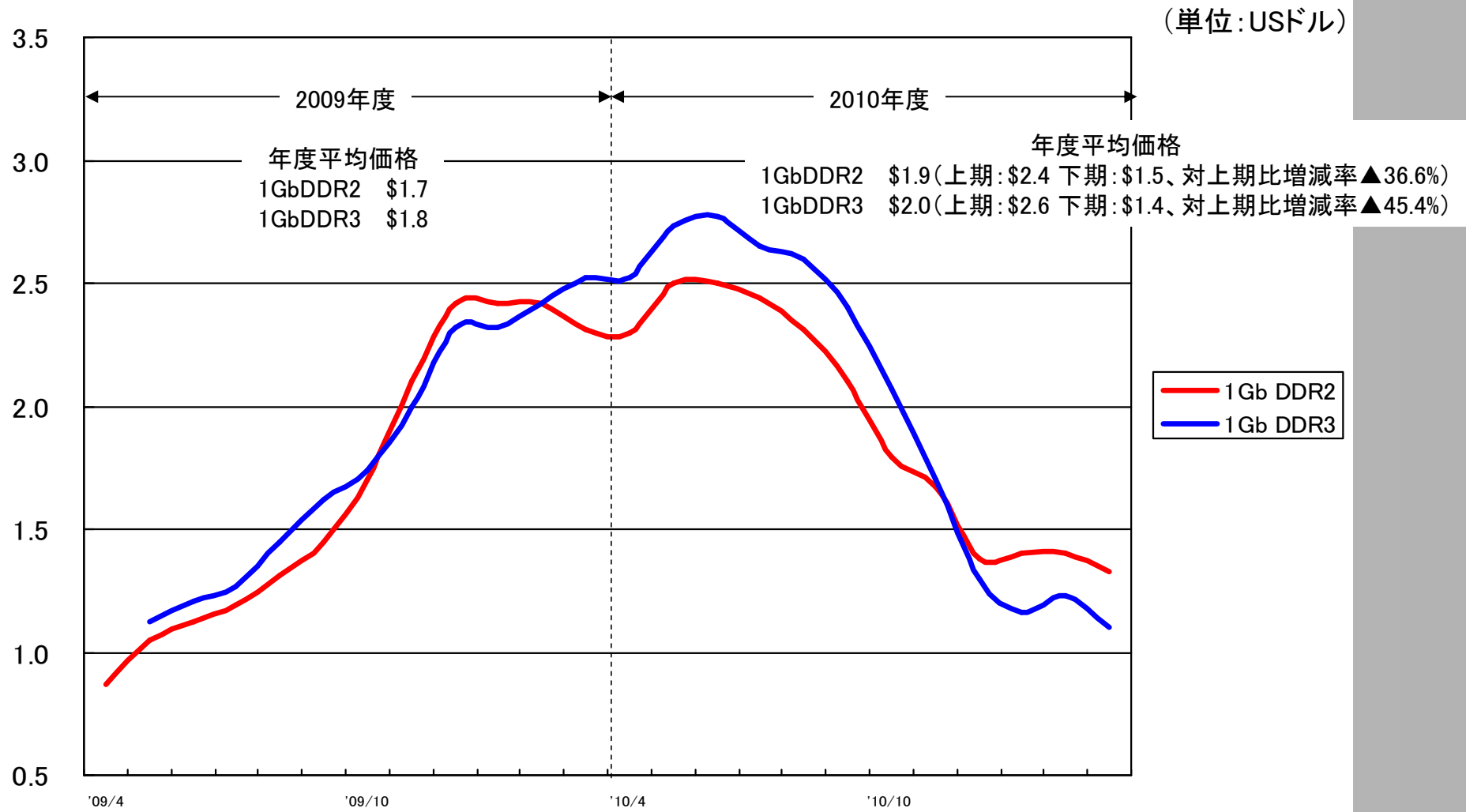
(単位:百万円、%)		'11/3期		'10/3期		増減額	主な増減要因
		金額	比率	金額	比率		
資産の部	流動資産合計	50,231	98.2%	60,961	98.8%	▲10,730	在庫商品の減少 受取手形・売掛金の減少
	固定資産合計	911	1.8%	722	1.2%	189	無形固定資産(基幹システムの開発費)の増加
	資産合計	51,143	100.0%	61,684	100.0%	▲10,541	
負債・純資産の部	流動負債合計	31,348	61.3%	44,480	72.1%	▲13,131	在庫商品減に伴う買掛金の減少 短期借入金・未払金の減少
	固定負債合計	268	0.5%	197	0.3%	70	資産除去債務の増加
	負債合計	31,616	61.8%	44,678	72.4%	▲13,061	
	純資産合計	19,526	38.2%	17,006	27.6%	2,519	利益剰余金の増加
	負債純資産合計	51,143	100.0%	61,684	100.0%	▲10,541	

連結キャッシュ・フロー計算書(概要)

(単位:百万円)	'11/3期	'10/3期	増減額	主な増減要因
I. 営業キャッシュ・フロー	998	▲6,257	7,256	在庫商品の減少
II. 投資キャッシュ・フロー	▲183	▲193	10	
III. 財務キャッシュ・フロー	▲692	6,513	▲7,206	在庫商品減に伴う必要運転資金の減
IV. 換算差額	▲36	7	▲43	
V. 現金等の増減額	86	69	16	
VI. 現金等の期首残高	881	811	69	
VII. 現金等の期末残高	968	881	86	

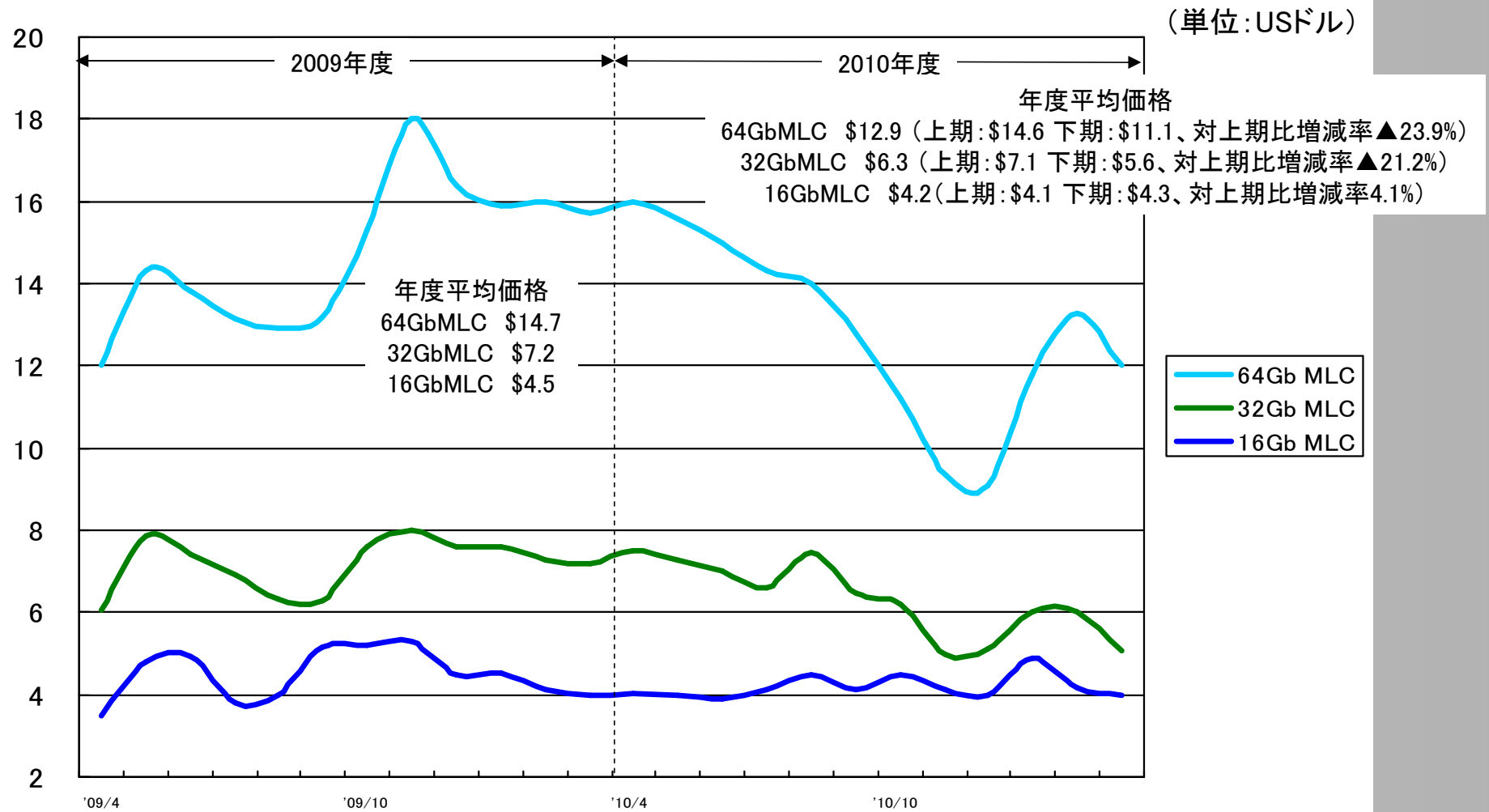
2011年3月期環境 DRAM価格推移（'09年4月～'11年3月）

第1四半期は上昇基調も6月をピークに急低下



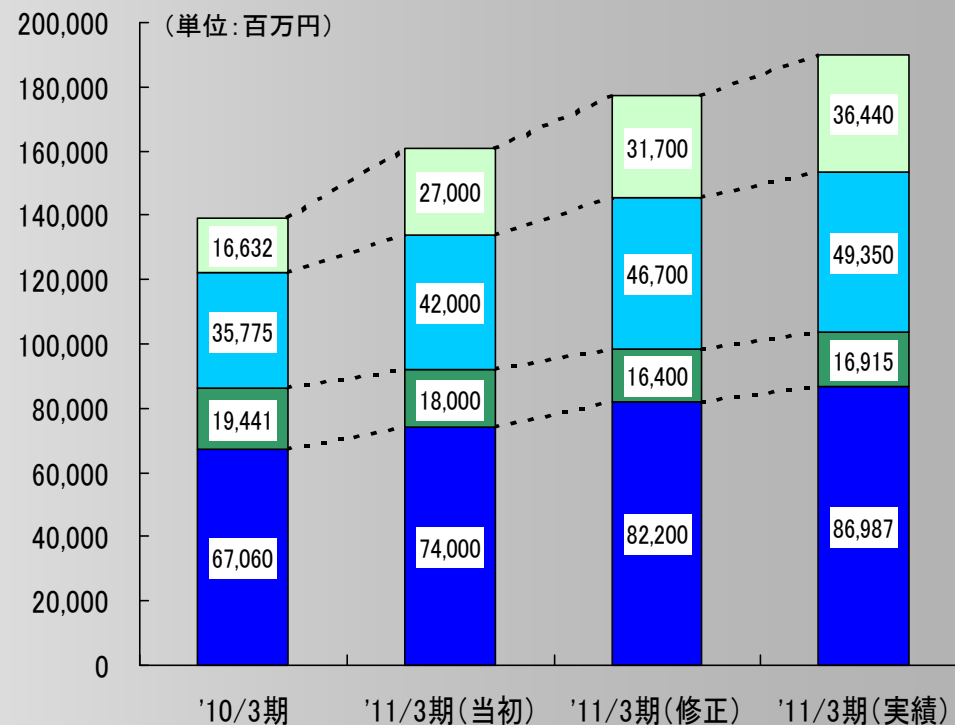
2011年3月期環境 NAND FLASH価格推移（'09年4月～'11年3月）

第3四半期に下落するも、概ね安定傾向を辿る



商品別 売上高推移

(単位:百万円)	'11年 3月期 (実績)	増減率 (%) 対前年 同期比	'11年 3月期 (修正)	'11年 3月期 (当初 計画)	'10年 3月期
メモリー	86,987	29.7	82,000	74,000	67,060
システムLSI	16,915	▲13.0	16,400	18,000	19,441
液晶	49,350	37.9	46,700	42,000	35,775
その他	36,440	119.1	31,700	27,000	16,632
合計	189,693	36.6	177,000	161,000	138,909



■ メモリー ■

- Windows7登場によるPC買換え需要に伴いDRAM需要が喚起
- スマートフォン向けにメモリー供給開始
- 海外向けFLASHが堅調に伸びる

■ 液晶 ■

- テレビ用液晶パネルが大幅増
- DRAM同様、PC用液晶パネルの需要も伸長
- モニター、サインージ向け需要が回復

■ システムLSI ■

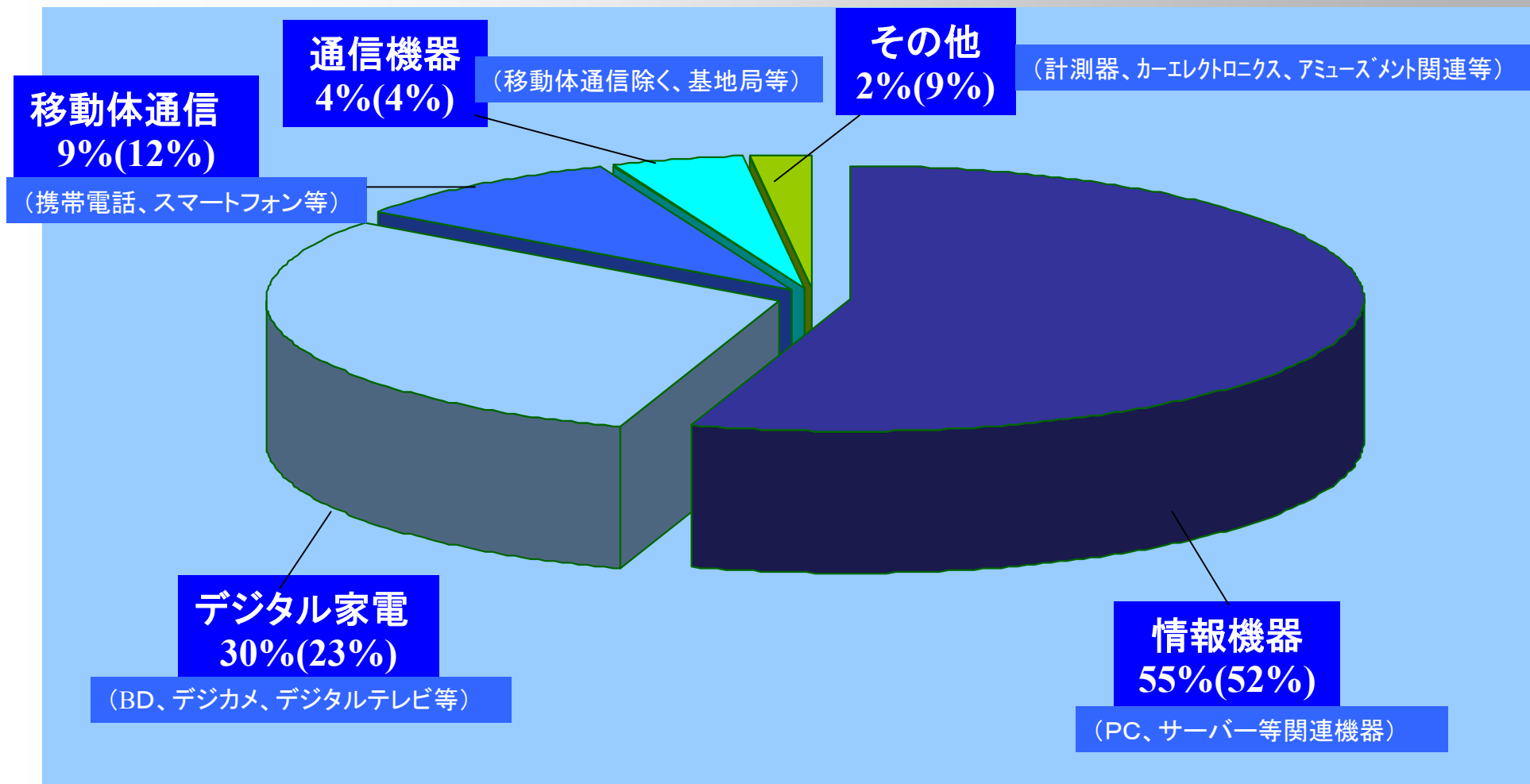
- 液晶テレビ向けにもDDIを販売開始
- 携帯電話機の需要回復もありCISが微増
- コンパクト型デジタルカメラを中心に競争が激化しSOCの売上は大幅減

■ その他 ■

- 液晶テレビバックライト用LEDが大幅増

当社用途別売上高の構成推移

2011年3月期 売上高1,896億円



()内は前年度同期の構成比率

1. 2011年3月期決算概要
2. 今期業績見通し
3. 業績推移

1. 東日本大震災と福島原発事故の影響による国内企業の業績悪化と日本経済の停滞
2. エコポイント制度の終息に伴うデジタル家電需要減による半導体需要減
3. グローバルレベルで各企業の事業の統廃合あるいは再編が具体化
 - ✓ NECとレノボが6月に合併会社を設立('11年1月27日発表)
 - ✓ 日立からウエスタンデジタルへのハードディスクドライブ事業の譲渡('11年3月7日発表)
 - ✓ サムスン電子のシーゲート社へのHDD部門の売却('11年4月19日発表)
4. スマートフォン及びタブレット端末機の市場拡大

厳しい環境下、安定的な収益確保を目指す

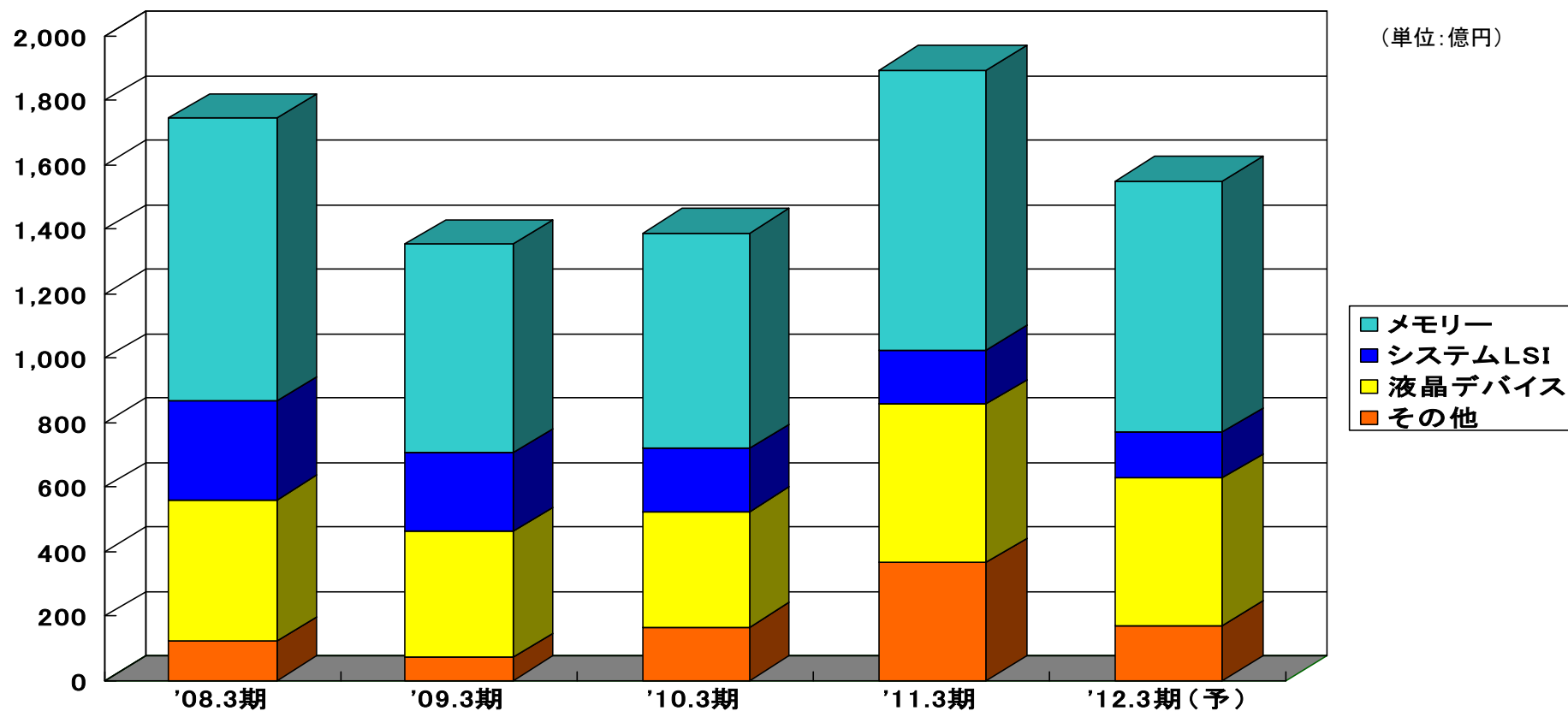
1. サーバー向けにGreen Memoryを本格的に供給
2. デジタルサイネージの市場拡大に向け、LCDの安定供給によるシェアの維持・拡大
3. サムスン電子(SMD)の有機ELの積極的な設備投資(本年度5兆4,000万ウォン)。今期後半よりスマートフォン向けに供給開始
4. 弊社新基幹システムの稼動により、更なる効率化を実現

2012年3月期 連結予想

(単位:百万円、%)	2012年3月期 計 画	前 年 同 期 比 増 減 率	2011年3月期 実 績	前 年 同 期 比 増 減 率
売 上 高	155,000	▲18.3	189,693	36.6
営 業 利 益	2,820	▲30.2	4,037	46.2
経 常 利 益	3,000	▲36.5	4,726	62.4
当 期 純 利 益	1,760	▲36.9	2,790	61.9
1株当たり当期純利益(円)	258.76	—	410.28	—
1株当たり配当金(円)	40.0	—	50.0	—

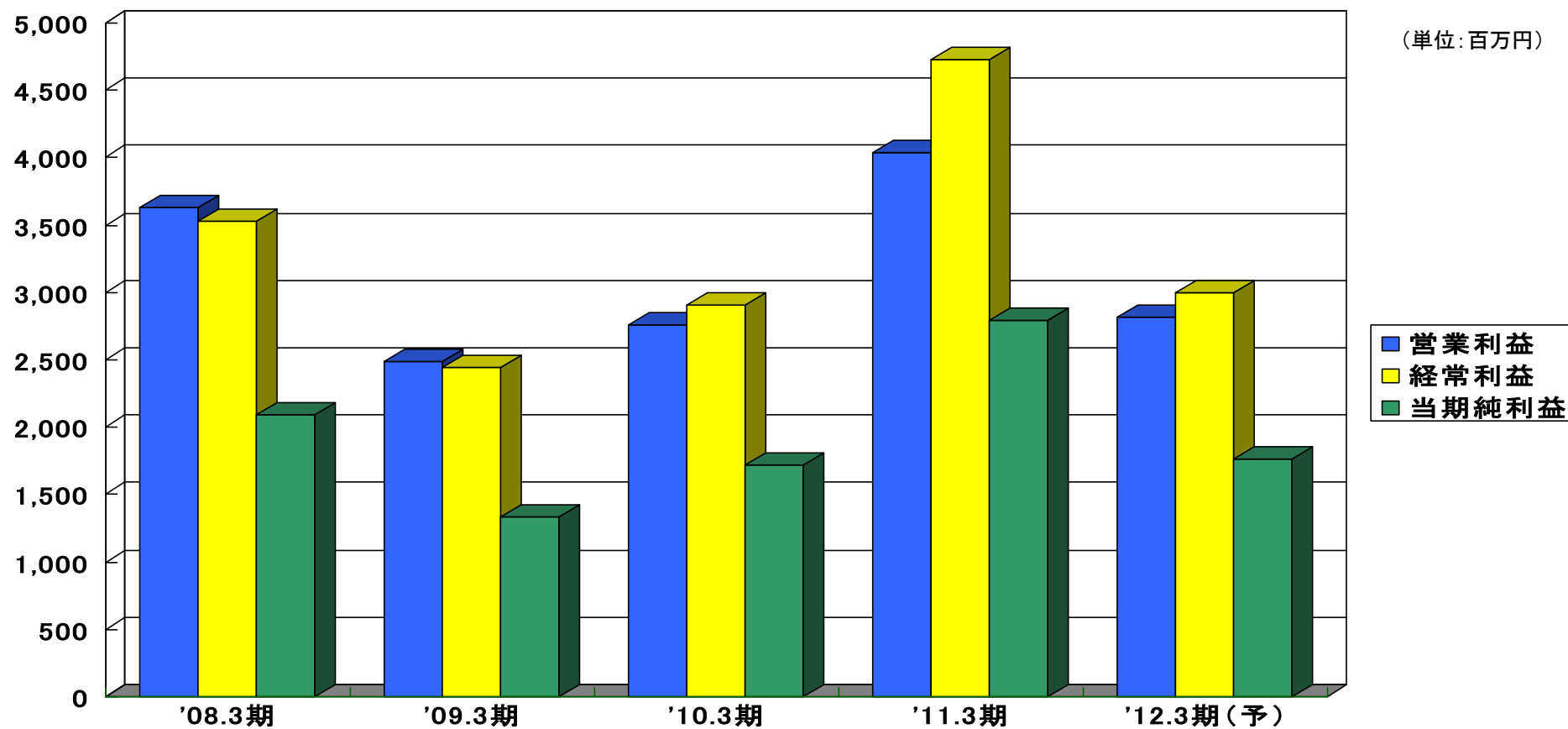
1. 2011年3月期決算概要
2. 今期業績見通し
3. 業績推移

品目別売上高の推移



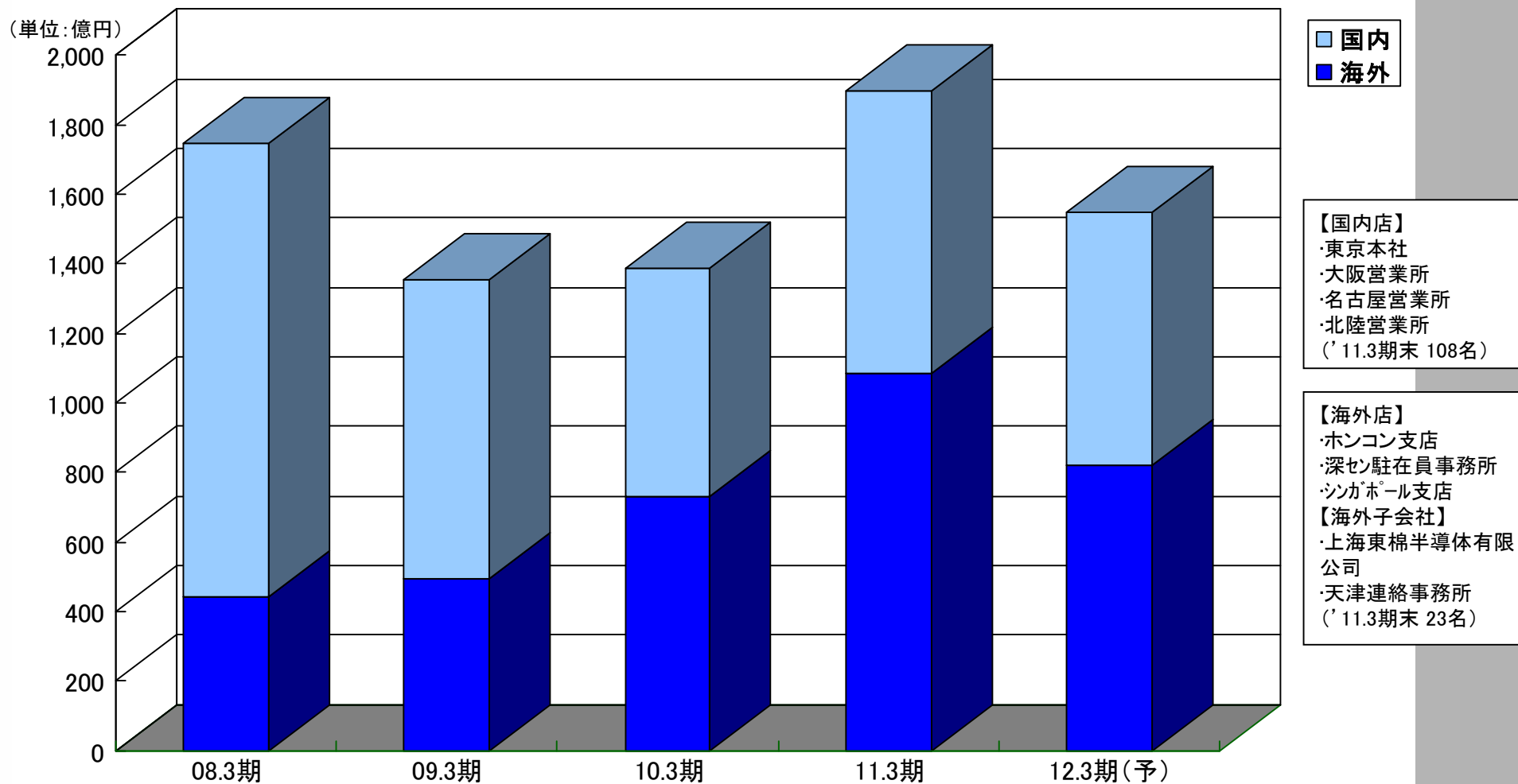
(単位: 百万円、%)	2008年3月期		2009年3月期		2010年3月期		2011年3月期		2012年3月期(予)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
メモリー	(87,764)	(50.2)	(64,793)	(47.8)	(67,060)	(48.3)	(86,987)	(45.9)	(77,900)	(50.3)
システムLSI	(30,705)	(17.6)	(24,480)	(18.1)	(19,441)	(14.0)	(16,915)	(8.9)	(14,300)	(9.2)
半 導 体	118,470	67.8	89,274	65.9	86,502	62.3	103,902	54.8	92,200	59.5
液 晶 デ バ イ ス	43,944	25.2	39,163	28.9	35,775	25.7	49,350	26.0	45,800	29.5
そ の 他	12,200	7.0	6,996	5.2	16,632	12.0	36,440	19.2	17,000	11.0
合 計	174,614	100.0	135,434	100.0	138,909	100.0	189,693	100.0	155,000	100.0

営業利益、経常利益、当期純利益の推移



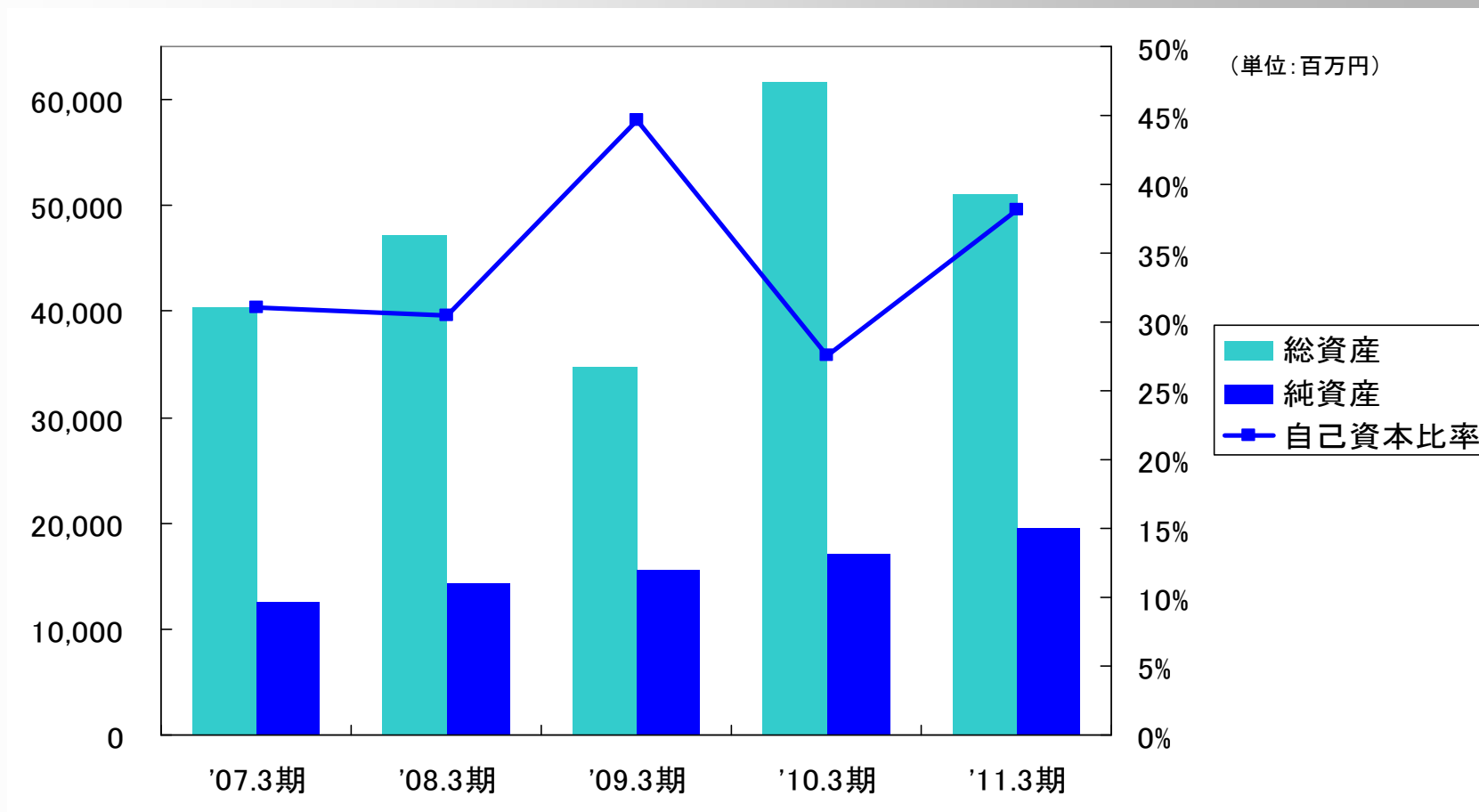
(単位: 百万円)	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期 (予)
営業利益	3,636	2,491	2,760	4,037	2,820
経常利益	3,531	2,447	2,910	4,726	3,000
当期純利益	2,098	1,330	1,724	2,790	1,760

海外売上高の推移



(単位: 百万円、%)	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期 (予)
売上高	174,614	135,434	138,909	189,693	155,000
内、海外売上高	44,213	49,399	73,043	108,612	82,000
海外売上高比率	25.3	36.5	52.6	57.3	52.9

総資産、純資産、自己資本比率の推移(連結)



(単位:百万円)	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
総 資 産	40,428	47,188	34,754	61,684	51,143
純 資 産	12,585	14,435	15,500	17,006	19,526
自己資本比率	31.1%	30.6%	44.6%	27.6%	38.2%

ご清聴ありがとうございました



トーメンデバイスはサムスン電子と共に
最適なトータルソリューションを目指します